

Q レプロをドライバーレスで使用したい

A ライセンスを返却し、ドライバーをアンインストールします

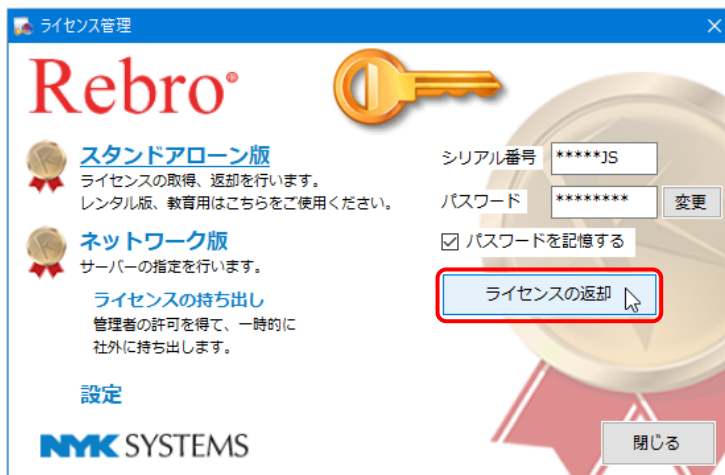
Rebro2018 以前のバージョンのレプロでは、起動する場合に LDK のドライバーがインストールされている必要がありましたが、Rebro2020 以降のバージョンのレプロではドライバーが不要になりました(ドライバーレス)。

これにより、ドライバーに起因する起動のトラブルが回避できます。

以下に当てはまらない場合は、ドライバーレスでの使用が可能です。

- ・1 台の PC で Rebro2018 以前のバージョンのレプロと Rebro2020 以降のバージョンのレプロを使用する
- ・ネットワーク版のライセンスの持ち出しを利用する
- ・レプロ以外の他社製品で LDK のドライバーを使用している

- 1 ライセンスを返却します。ライセンスを取得している PC で[ライセンス管理]を起動します。「シリアル番号」と「パスワード」を入力し、[ライセンスの返却]をクリックします。



- 2 ドライバーをアンインストールします。
ドライバーのインストーラーを下記のページからダウンロードします。

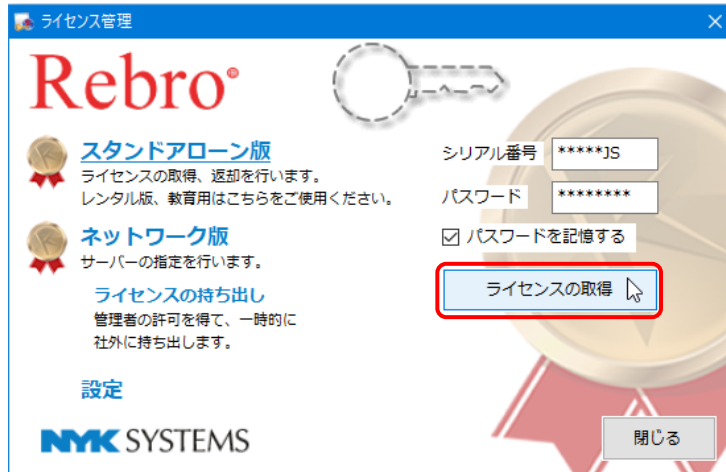
https://www.nyk-systems.co.jp/download/protectordriver/driver_sl

ソフトウェアライセンス用のドライバー「Sentinel Run-time Environment8.31」をダウンロードし、ZIP ファイルを解凍後、[Uninstall.bat]を実行してアンインストールを行います。

※購入者専用ページのパスワードがわからない場合は、FAQ「購入者専用ページのパスワードが分からない」をご確認ください。

3

ライセンスを取得します。[ライセンス管理]を起動し、「シリアル番号」と「パスワード」を入力し、[ライセンスの取得]をクリックします。



●補足説明

ネットワーク版のライセンスの持ち出しの場合は、ドライバーのインストールが必要になります。

ドライバーのインストールされていない PC で持ち出しライセンスを使用する場合は、申請時にインストールを行います。

